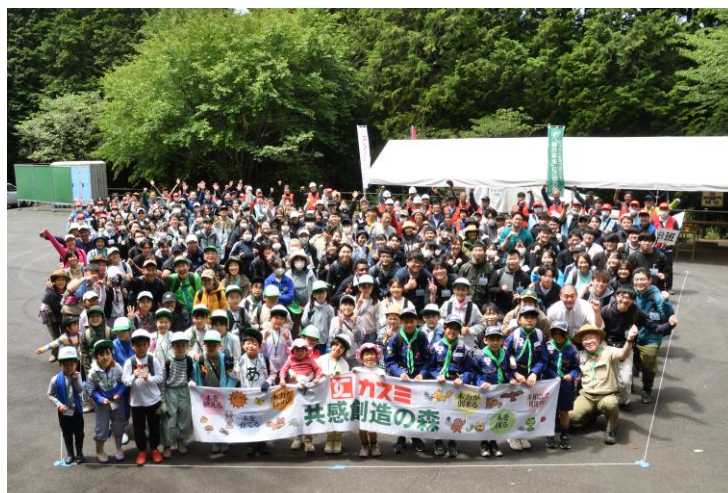


2026年5月28日

株式会社カスミ

## 「第12回カスミ共感創造の森」植樹祭を開催

～268本の苗木を植樹し、間伐材活用ワークショップで森林循環を学習～



株式会社カスミ(本社:茨城県つくば市、代表取締役社長:折本 文孝)は、2026年5月23日(土)、茨城県笠間市の吾国愛宕県立自然公園にて、「第12回カスミ共感創造の森 植樹祭」を開催しました。

本イベントは、2011年から続く森林再生事業「カスミ共感創造の森」の一環として、地域の皆さまと従業員がともに環境保全の大切さを学び合う場として毎年実施しています。今回は快晴の下、笠間市職員やボーイスカウト、イオン チアーズクラブ カスミつくばなど計 242 名が参加し、記念植樹としてボタンザクラ、一般植樹としてヤマザクラ、ユキヤナギ、レンギョウなど計 268 本の苗木を植樹しました。

これまでの活動では、累計 5,476 名が参加し、合計 25,930 本を植樹しています。

カスミは今後も、地域に根ざしたスーパーマーケットを展開する企業として、植樹活動を通じて楽しく暮らしやすい地域づくりに貢献するとともに、地域から愛され信頼される企業ブランドの創造を目指します。

### ■開催概要(結果)

日 時:2026年5月23日(土) 10:00～13:30

場 所:茨城県笠間市愛宕山(茨城県笠間市上郷 2778)

参 加:242名

(笠間市職員 20名、ボーイスカウト29名、イオン チアーズクラブ カスミつくばクラブ親子55名、カスミ役員・新入社員 86名、従業員ボランティア 23名 ほか)

植樹本数:268 本(主な樹種:ヤマザクラ、ユキヤナギ、レンギョウ)

<植樹活動の様子>



植樹サポーターの皆さまのご指導のもと ヤマザクラ、ユキヤナギ、レンギョウの植樹を行いました



間伐作業に挑戦中の新入社員



カンナを使った箸づくり体験